

新看護・介護師長挨拶



看護・介護師長
篠原 恵津子

お世話になります。

今年で看護の道を歩き始めて丁度四十年になります。あっと言う間の四十年でした。不便な事は小さい字が見えなくて眼鏡が手放せない事です。

このような状態で、今回みなみかぜに異動になりました。昭和五十六年三月から医師会立病院に勤務させていただいて、病院・訪問看護・地域の診療所・今回老健施設という事で医療関係を一回りさせていただく事になります。常に前向きに、困ったときにはその時一番大事なことを優先するよう考えております。前任者の残された機能と穏やかさを低下させないよう、更に飛躍できるよう頑張ってみたいと思っております。よろしくお願ひします。

ドラゴンボートフェスティバル

十月二十六日、第三十回「南大隅町ねじめドラゴンボートフェスティバル」が開催され、当施設からも参加させていただきました。

ドラゴンボートフェスティバルは旧根占町時代から商工会青年部を中心として引き継がれ、現在では毎年総勢百チームを超え、白熱したレースが繰り広げられる大会です。一チーム十名がそれぞれの役割で漕ぎ、旧根占町の塩入橋から根占大橋までの約三百八十メートルの着順による勝ち抜き戦です。二日間の練習を経て迎えた大会当日、我々みなみかぜ・ようこチームはスタートの合図と同時にペースを合わせて一致団結しゴールまで力の限り漕いだ結果、残念ながら五位と、予選突破の四位にはあと一歩届かない結果に終わってしまいました。ですが、来年こそは予選突破を目指していきたいと思ひます。



施設内発表会

十月十日、第十六回施設内発表会が行われました。例年行われているこの発表会に向け、年度当初より各グループ研究内容についての検討や研究方法などを考え研究に入ります。

日々業務に追われる中、なんとか研究に関するデータ収集等の時間を見つけては職員全員での取り組みを行った結果を発表する場となっています。

今回の発表もこれまでの業務の中で「利用者様にさらによりサービスの提供を」という職員の思いが現れている研究内容となっていました。研究を進めていく中ですべてがうまくいく研究ではなく、それぞれに試行錯誤をしながら進めていった結果を報告して頂きました。研究の結果が思わぬ成果を上げたものや、最終的にどのように対応したらよかったのかと疑問を残す結果となった研究もありましたが、この取組によって職員みんなが「多くの気づき」というものを得たことは間違いありません。

今回の研究もふまえ、今後の日々の業務の中で更に「利用者様へのより良いサービス」について考えながらサービスの提供ができる施設となっていくのだと感じる時間でした。



お世話になりました

看護・介護師長 下村 洋子

このたび、十一月一日付で併設病院に異動することになりました。

みなみかぜで過ごした六年間は、あたたかい職場と、やりがいのある仕事に恵まれ今思うと本当にあっという間でした。このような職場と巡り合えたことは、私にとって最高の幸せであったと感慨を新たにしております。

六年前の運動会からみなみかぜでの勤めが始まり、今年の運動会での勤めを終える事となりました。例年、みなみかぜの運動会は開設記念日である十一月一日に行われていましたが、様々な事情が重なり、今年は十月三十一日に開催されました。偶然の事ではありますが、何か運命の様なものを感じました。運動会では素敵なサプライズもあり、嬉し涙をぐっと堪えながら撮った集合写真は一生の宝物にさせてもらいます。引きずられて行った事もまた良い思い出となりそうです。

これからは、みなみかぜで教えていただいた六年間を忘れずに、もっと自分を磨いて、存分に力を発揮して参りたいと思ひます。利用者様やそのご家族、職員の皆様等々、本当に様々な方にお世話になりました。

最後に皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。



お知らせ

左記の通りクリスマスマス会・介護教室を開催します。ご家族様お誘ひ合わせの上、ご来場下さいますようお願いしております。

【日時】 十二月十七日(水)

クリスマス会 午後二時

介護教室 午後三時

【場所】 みなみかぜ内